

大空に

輪島市立東陽中学校(第9号)

令和7年2月10日(月)

校訓「自主」「忍耐」「友愛」「健康」

ホームページにもアップしています⇒



「時間は皆平等」～「日めくりカレンダー 人生の応援メッセージ」の言葉より～



「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」

3学期始業式で、この言葉を生徒に紹介しました。3学期は各学年のまとめの時期であるとともに、新年度に向けての準備の時期でもあります。3年生にとっては、自分の進路を決める、とても重要な節目の時期です。しかし、あわただしく日(時間)があっという間に過ぎるように感じる時期でもあります。柳田中学校での生活も3月いっぱい…。一日一日、一時間一時間を大切にして、柳田中の生徒の皆さんとの交流も楽しんでほしい、という願いもあり、冒頭の言葉を生徒に伝えたのでした。

職員室の壁にかけられた「日めくりカレンダー『おかげさま ありがとう』」*の本日(10日)の言葉は、「時間は皆平等」。同じ時間を、どのように受け止め、どのように過ごすのかは私たち次第なのだと、あらためて思いました。

先日、全校生徒を対象に、「こことからだのセルフケア～ストレスと上手につきあおう～」というお話を、藤田スクールカウンセラーにいただきました。その中で、「ストレス」とは「何らかの刺激によって起きる心と体の緊張状態」で、誰にでもあるものだということ、「ストレスは心身に悪影響をおよぼすものばかりではない」ということが分かりやすいスライドで説明されました。そして、「ストレスの具体的な解消法」をいくつか紹介いただきました。その中で、私が考えさせられたのは「さわやかさん」の伝え方というものでした。相手に何かを伝える際に、私たちは「言葉」を用います。そのときに、自分の感情を抑えたり、相手を攻撃したりするのではなく、「I am OK. You are OK.」という伝え方、やり取りとなっているのが「さわやかさん」の伝え方です。「言葉を用いる」のは同じですが、「どのような言葉を用いるのか」によって、全く違った印象になります。「過去と他人は変えられないが、**自分と未来は変えられる!**」という言葉で、藤田先生のお話は終わりました。

「時間」「言葉」をどのように使っていけばよいのか、自分はどのように使っていきたいのか…。あらためて考える機会をいただいた貴重な時間でした。

校長 柿本 二美代

*ご自身の手芸作品の写真と共に、大切に思われている言葉をご自身の書により丁寧に書き綴られた「日めくりカレンダー」をご支援で贈りいただきました。各教室の壁にもかけられ、毎日「今日の言葉」を見て、生徒も教職員もその言葉に励まされ、元気をいただいております。

～2月の行事の行事予定～

- 14日(金)計画訪問②
- 19日(水)公立高校願書出願開始(～2/25)
- 25日(火)1・2年生3学期末テスト(1日目)
- 26日(水)1・2年生3学期末テスト(2日目)
- 生徒会専門委員会
- 27日(木)校内出張カフェ
- 28日(金)公立高校志願変更開始(～3/4)



～3月の行事予定～

- 2日(日)英語検定2次
- 11日(火)公立高校学力検査(1日目)
- 12日(水)公立高校学力検査(2日目)
- 13日(木)卒業式予行練習(柳田中で)
- 14日(金)第15回卒業証書授与式(東陽中で)
※卒業式は1・2年生も東陽中に登校し卒業式に参加します。給食はありません。
- 18日(火)職業人講話・ふるさと魅力発見講座⑤
※3年生は登校日となります。
- 19日(水)公立高校合格発表
- 24日(月)3学期終業式・修了式



お礼とお願い

◇1月6日(月)の「大雪に備えたオンライン授業等の実施に関する通信確認」にご協力いただきありがとうございました。全員無事に接続できました。災害はいつ起こるかわかりません。オンラインになった場合の3日分の時間割を教師と生徒が共有しているので、ご家庭でも見える場所に貼っておいて、いざという時に備えておいてください。

◇欠席等についてテトル入力による連絡にご協力いただきありがとうございます。教員の働き方改革と現在の道路状況により、安全確保の面から、学校への電話連絡は7:45～16:40にお願いします。(東陽中学校教職員の勤務時間は8:10～16:40)急用や休日の連絡は東陽中(32-0834)へおかけください。校長の携帯電話へ転送されます。

2年生「立志の集い」

2月5日(水)に2年生は、能登町の「立志の集い」に参加しました。能登町出身で財務省主計局に勤務されている石岡辰朗さんから「人のお役に立ってこそ人生」の講演を聞きました。



R6 第2回学校関係者評価委員会より【最終評価】



… プラス 5 ポイント以上



… マイナス 5 ポイント以上

空欄… ± 5 ポイント以内

【アンケート結果 R6 12月実施】 保護者アンケート

	評価の観点	全体平均	R6.7月比較
①	子どもは、喜んで学校に行っている。	80.0%	↓
②	子どもは、毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	80.0%	↓
③	子どもは、朝食を食べている。	100.0%	
④	子どもは、自分から挨拶ができています。	100.0%	↑
⑤	子どもは、家の手伝いをしている。	60.0%	
⑥	子どもは、将来の夢や希望を持っている。	50.0%	↓
⑦	子どもは、家庭学習の習慣がある。(1年:70分 2年:80分 3年:90分)	80.0%	
⑧	子どもは、決まりを守って生活している。(服装や自転車の乗り方等)	100.0%	
⑨	学校は、子どもの学力向上に努力している。	100.0%	↑
⑩	学校は、行事(修学旅行、金沢自主プラン、宿泊体験学習、生徒集会、激励会等)が充実するように努力している。	80.0%	↓
⑪	学校は、子どもの表現の場を大切にしている。	90.0%	
⑫	学校は、生徒理解に努め、適切に対応している。	80.0%	↓
⑬	学校は、生徒のことで相談しやすい雰囲気である。	90.0%	
⑭	学校は、通信等(学校、学年、部活動、保健など)で方針や生徒の様子を分かりやすく知らせている。	90.0%	↓
⑮	保護者として、学校からの通信(学校、学年、部活動、保健等)に目を通している。	100.0%	
⑯	保護者として、良いことについては、ほめること(認める)を大切にしている。	100.0%	
⑰	保護者として、悪いことについては、叱ることを大切にしている。	100.0%	
⑱	保護者として、SNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを作っている。	80.0%	↑
⑲	保護者として、輪島市ルール(夜9時以降はしない)やSNS・ゲーム・インターネットの家庭内ルールを守らせている。	60.0%	↑
⑳	保護者として、行事等があるときは都合をつけて参加しようとしている。	100.0%	↑

【アンケート結果 R6 12月実施】 生徒アンケート

	評価の観点	全体平均	R6.7月比較
①	学校は楽しい。	90.0%	
②	毎日睡眠を7時間30分程度とっている。	90.0%	↑
③	朝食を食べている。	100.0%	
④	自分から挨拶ができています。	100.0%	↑
⑤	家で手伝いをしている。	60.0%	↓
⑥	将来の夢や希望を持っている。	50.0%	↑
⑦	毎日、学年目標(1年:70分 2年:80分 3年:90分)の家庭学習に取り組んでいる。	70.0%	
⑧	毎日の課題や宿題を提出している。	50.0%	↓
⑨	目標に向かい、計画を立てて家庭学習に取り組んでいる。(テスト期間中を含む)	70.0%	↓
⑩	授業の課題を意識し、問題や活動に進んで取り組んでいる。	100.0%	↑
⑪	授業では、自分の考えが相手に伝わるように表現を工夫している。	90.0%	
⑫	授業のまとめを自力で書こうとしている。(数→練習問題や振り返り問題を自力で解こうとしている。英→学んだ表現を使って、英文を書こうとしている。)	100.0%	
⑬	授業の振り返りをするのが、学びの確認や次への学習意欲につながっている。	70.0%	↓
⑭	部活動で自分は成長できている。	100.0%	↑
⑮	委員会活動や学級活動で、企画・運営することは楽しい。	80.0%	↓
⑯	集会等で、自分の考え(意見・質問・感想等)を伝えている。	70.0%	↓
⑰	物事を最後までやり遂げてうれしかったことがある。	90.0%	↓
⑱	難しいことにも、失敗を恐れずに挑戦している。	50.0%	↓
⑲	自分にはよいところがある。	70.0%	↓
⑳	ほめられたり認められる時がある。	80.0%	
㉑	ゲーム、インターネットは宿題等とのバランスを考えて使用している。	70.0%	↓
㉒	東陽中学校の生徒であることを誇りに感じる。	80.0%	↓
㉓	地域の人達はやさしく、深い絆を感じる。	100.0%	
㉔	将来(いつか)地元に貢献したいと思う。	70.0%	

学校関係者評価委員会、最終報告です。評議員の皆様から頂いたご意見等を紹介します。

《ご》…ご意見 ・【学】…学校から

(1) 確かな学力の向上

《ご》数値だけを見ると下がっているが、仮設に住んでいたり震災や豪雨の状況等を考えると、今までと状況が変化したりしている生徒もいるのではないかと。指標による数値の評価もあるだろうが、現状を鑑みた評価があってもよいのではないかと。

《ご》この状況で生徒の評価が 100 となる回答をしていることから子どもたちは頑張っていると思う。

(2) 主体的に行動できる生徒の育成

《ご》家でのお手伝いの数値が下がっているが、家で手伝いできる状況であるのか。家庭によっては子どもができる手伝いがあるのかということも考えられる。

【学】今までと生活状況が変わった生徒もいる。(家で書初め練習ができる場所があるかわからないので書初めの宿題を出さず、始業式で一斉に書初めを書いた。)

《ご》将来のことについて、子どもたちは今悲観的になったり、考えられる状況ではないかもしれないが、震災や豪雨と被害があ

ったが、今この地に残っていることが「地域の希望」であり、また震災や被害を受けて地域を離れる決断をされたご家族や生徒の皆さん、更に将来この土地を巣立っていく皆さんもまた「地域の希望」と考える。

《ご》学校ではキャリア教育に取り組んでいるので、家庭でも将来のことについて話したり伝えたりしてほしいとお便りに載せていければいいと思う。比較のしようがないが、他の学校の様子などが分かれば、うちの学校の子どもの特徴も分かるのかと思う。

【学】今まで勤務してきた学校でもキャリアの部分は課題であった。講演を聞いたりいろいろな体験をしたりするがなかなか数値が上がってこない。

《ご》大人でもこの状況の中で何となくやる気が湧いてこなかったり気持ちが沈んだりするときもある。中学生も将来に向けて気持ちが湧いてこないのも事実なのではないかと思う。

(3) その他

《ご》文化祭に来て劇を見て、頑張っている様子がわかり感動した。

【学】中学生の姿が地域の方の希望になっていること、またたくさんの方が応援してくださっていることを伝えていきたい。